

特集 居場所・サロンづくり事業

施設機能や特色を活かし、地域住民の居場所を提供する居場所・サロンづくり事業。
熱田区障害者基幹相談支援センター（以下、熱田基幹*1）が運営している「かよういちサロン」をご紹介します。

かよういちサロン

場所：名身連本部会館 2階
日時：第2・4火曜 10:30~12:00
参加費：50円/回
どなたでも参加可

28年9月に、区社協を通して「ふれあい・いきいきサロン開設経費助成」を活用し開設されました。お茶を飲みながら、『作る・学ぶ・楽しむ』をテーマに、気軽に地域交流ができる場となっています。創作活動の他、防災について学ぶ講習や音楽鑑賞会など毎回違ったプログラムを実施しており、障害のある方やそのご家族のみならず、高齢者や地域の方等が参加し楽しんでいきます。



地域学生との交流



防災スリッパ作り

ハートランド森（地域活動支援センター*2）の利用者さんも、サロン参加者にコーヒーをお出ししています。障害や施設について地域の方に知ってもらえる機会にもなっています。



簡単ヨガ講習

熱田基幹横でハートランド森と名身連第一ワークス・第一デイサービスが共同で利用者の社会参加の機会として開催している「火曜日」と同日開催にすることで、バザーに買い物に来た人も気軽にサロンに立ち寄り、交流できるようになっています。

*1 （福）名古屋市身体障害者福祉連合会（名身連）と（福）親愛の里の共同事業体により運営

*2 障害のある方に創作活動または生産活動の機会を提供し、社会との交流促進を図り地域での自立をサポートする施設

若者よりそいサポート事業（就学支援事業）

本事業では、児童養護施設等を出て大学や専門学校等へ通う学生を、月一回の3万円の生活資金の給付によりサポートしています。また、サポート対象者の方は、ボランティアの受け入れが可能な本事業の参加施設から、自分の興味のある分野の福祉施設を選び、定期的にボランティア活動をしています。今回は、そのサポート対象者の方の声をご紹介します。

大学生生活について

日本福祉大学で社会福祉について学んでいます。施設を出ての一人暮らしは、とても不安でしたが、大学生活にも慣れてきましたし、同じ一人暮らしの友達がたくさんいますので今は楽しいです。また、施設の職員さんも月に一度は訪問してくるので、こころ強いです。よりそいサポートのお金は、生活費に充てています。私は返済義務のある奨学金も借りていますので、少しでもアルバイト代が学費に回せることは、とてもありがたいです。

将来の目標について

将来、私は児童養護施設の職員になることが目標です。そのために大学生のうちに子どもに関わるアルバイトやボランティアがたくさんできればいいなと思っています。

ボランティア活動について

母子生活支援施設でボランティアをしています。子どもたちと一緒に遊んだり、勉強を教えたりしています。毎回、行くたびに「〇〇さん！！」と元気のいい声で呼ばれると、とても嬉しくやる気がでます。しかし、時々、家族関係の話になるととても困り、職員さんに助けられています。自分は家族と過ごしてきた時間が少ないので、家族について話してあげられることがあまりないからです。今後の自分の課題かなと思っています。



大学2年生・男子

本事業において大学卒業まで、継続してサポートしていきます😊

「なごや・よりどころサポート事業」は、名古屋市内の社会福祉法人の連携による、地域における公益的な取り組みとして、既存の制度やサービスでは解決できない地域の課題の解決をめざす事業です。参加法人の協力により、①より身近な地域でどこでも相談できる「居場所・サロンづくり事業」②養護施設等を出て自立をめざす子どもたちの未来を応援する「若者よりそいサポート事業」③就労に困難のある人の労働へのステップを応援する「就労支援事業」の三本柱で事業展開し、必要な経費は法人からの拠出金等を基金として積立て、財源としています。

なごや・よりどころサポート事業 事務局

社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会 地域福祉推進部

〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17の1 名古屋市総合社会福祉会館5階

TEL (052) 911-3193 FAX (052) 917-0702